

衛星標識を探しています

(一財)日本鯨類研究所では、令和6年4月から日本周辺の沿岸域で水産庁の許可を受けて、発見した鯨類に衛星標識の装着を行っています。もし衛星標識が装着された鯨が定置網に入って水揚げされた場合、装着されていた衛星標識(下記写真)を DNA サンプルと同梱し、宅急便(冷凍)着払いにて下記宛に送付ください。

衛星標識の回収により、鯨が移動した時間と距離が判明し、鯨の回遊ルートの特定につながります。また、より良い衛星標識本体の形状開発にも役立てられます。なお、衛星標識が装着された鯨類を捕獲しても法的には問題ありません。

送付先：〒649-5171

和歌山県東牟婁郡太地町大字太地 1770 番地 1 国際鯨類施設内

(一財)日本鯨類研究所 太地事務所

担当者：第2研究部門 調査センター 次長 及川 (おいかわ)

電話：0735-29-2281 ファックス：0735-29-2282

HP：<https://www.icrwhale.org/>

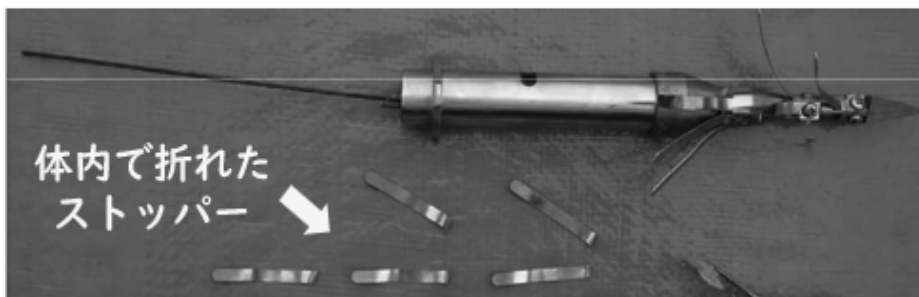


写真. 体表に刺さっている衛星標識とその全体写真

体内で折れたストッパー(金属)も本体と共に送ってください。

(梱包の際、アンテナは曲げても大丈夫です)。

衛星標識本体：長さ：約15cm 直径：2.2cm 重さ：180g アンテナ長：約15cm